

## 平成 24 年度名晶会大阪支部「第 17 回交流会・見学会」開催報告

日時：平成 24 年 6 月 15 日(金) 13:00~19:00

場所：住友金属工業(株) 殿 鋼管カンパニー 特殊管事業所 (尼崎市)

参加者：22 名

〈 内容〉

毎年恒例の交流会は、今年は名古屋工業大学から栗田准教授をお招きしての講演会、住友金属工業(株) 殿・特殊管事業所の見学、そして最後に懇親会と盛り沢山の内容で開催しました。

今回は、単科会の枠を越えて、また名古屋、岡山など遠方より多くの方々の参加が得られた会となりました。

栗田先生のご講演は、「溶融金属用水素センサーの開発 – アルミナの新しい可能性を求めて – 」と題して、特殊セラミックセンサーを検討して溶融金属中の水素ガス量をインラインでリアルタイムにかつ連続測定する方法の研究開発の報告を頂きました。熱力学による理論解析と実測値との照合の中で、高精度の測定値が得られた結果には、専門的で難しい内容でしたが最先端の研究のすごさに感銘を受けました。



住友金属工業(株) 殿の見学会は、4 年前の名晶会大阪支部、2 年前の名古屋工業会大阪支部、による和歌山製鉄所に続いて 3 回目です。

今回の特殊管事業所で製造されるシームレス特殊管は、その品質の高さで世界シェア90%の品種もあるとのこと。歴史ある本工場は、整然としたレイアウトの中で、安全・品質に配慮されており、1200℃の真っ赤な鋼材が目の前でパイプに加工されていく作業は圧巻で、多品種の製品が殆ど人手をかけずコンピューター制御で高精度に仕上げられていくのに感動を受けました。また、工場全般の説明、製造工程の説明をしていただいた幹部の方々の丁寧で解り易い説明に感謝、感謝でした。

其の後の懇親会は、出席者全員のユーモア溢れるスピーチを聞きながら、おいしい料理を囲んでの和やかな盛り上がりのある宴となりました。また、今回で、長年に亘りこの会の支部長を御願ひして来ました長谷川啓治さん (K39) に代わり、新任として、加藤修さん(K48 NTN 勤務) が、満場一致で推薦され、今後のこの会の舵取りをお願いすることとなりました。

スタートから 6 時間に及ぶ見学会・交流会もあっという間に終わる充実した会となりました。

最後に、この会の開催にご協力頂きました特殊管事業所関係者の皆様へ、厚く御礼申し上げます。  
(K44 田口教平)

